

平成21年7月21日

高松市長 大西 秀人 殿

高松市香川地区地域審議会

会長 初瀬 恭次郎



建設計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する
意見について

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成21年5月15日付け高地政第73号で依頼のありました、建設計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業について、別紙のとおり当地域審議会の意見等を提出いたしますので、建設計画関連事業を含め、重点的・戦略的に推進する主要な施策・事業を取りまとめる「第2期まちづくり戦略計画」に、当該意見等を十二分に反映していただきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見について

1ページ

地区名：香川地区

番号	項目	意見の内容
1	保育所の整備および維持管理について	<p>老朽化が進んだ保育所に対して、保育児の安全・安心確保および保育環境を適正に維持するために必要な耐震工事や改修等の早期実施をお願いしたい。</p> <p>大野、大野東および川東保育所の改築については、今後、懇談会を立ち上げて、保育所整備に係る全体計画を検討する中で、当該保育所の整備についての方向性も含め検討するとの回答を得ているが、平成22年度以降の具体的な方向性を示されたい。</p> <p>また、老朽化が進んでいる保育所の実態調査を至急実施し、窓ガラスの飛散防止など、緊急性を必要とする修理や設備の更新に関する具体的な整備方針を策定されたい。</p>
2	ため池等の保全について	<p>防災・環境方面から、ため池等の現況調査を実施し、整備保全されますよう要望する。</p> <p>防災上危険なため池については、現況を調査し、県・各土地改良区と連携を図り、対応すると回答を得ているが、現在香川地区内には老朽化している、ため池・農業用幹線水路・農道等が多数あり、特に、ため池が大雨で崩壊した場合は、多大な人的被害が想定されるので、防災対策の観点から、早急な現地調査・対策を要望する。</p>
3	地域防災体制の整備について	<p>自主防災組織を中心に、香川町全域が一体となった総合防災訓練を定期的実施することを要望する。</p> <p>防災訓練の実施は、災害発生時における被害を最小限に止めるために重要である上に、地域住民の防災意識の高揚を図り、自主防災組織の結成促進に繋げる有効な手段であることから、今後、訓練実施について検討したいと回答を得ているが、早期実施に向けた積極的な取組みをお願いしたい。</p> <p>また、避難場所の標識（看板）が無かったり、見にくい箇所があるので、至急対策を実施していただきたい。</p>
4	道路の安全対策について	<p>市民の豊かな暮らしを支える生活環境の向上を図るため、生活道路の交通安全施設（歩道、照明設備など）未整備区間の早期整備をお願いしたい。</p> <p>県道岡本香川線・三木綾川線の歩道整備については、県に対し要望しており、地権者等地元関係者の協力体制が必要であるが、同意の得られる箇所については、今後、整備について検討するとの回答を得ているが、早期整備に向けた積極的な取組みを、引き続き県に対して要望されたい。</p> <p>また、その他香川地区内の国道・県道で、照明設備等の不足により、夜間に危険な箇所についても、至急調査・対策をお願いしたい。</p>

建設計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見について

2ページ

地区名：香川地区

番号	項目	意見の内容
5	特色あるスポーツ施設の整備推進について	<p>「香川町を中心とする南部地域の核となる特色あるスポーツ施設」の早期整備をお願いしたい。</p> <p>建設計画の重点取組事項である「香川町を中心とする南部地域の核となる特色あるスポーツ施設の整備」については、平成21年度末を目途に基本構想を策定すると示されているが、平成21年4月27日に本審議会が提出した適切な施設整備を要望する意見書の趣旨を尊重していただき、早期整備に向けた積極的な取組みを要望する。</p> <p>また、進捗状況についても随時報告願いたい。</p>
6	地籍調査の実施について	<p>土地の適正管理のために早期実施を要望する。</p> <p>香川地区の地籍調査の実施については、現在実施している地区の進捗状況を見極めながら、市の実施体制を考慮する中で検討すると回答を得ていますが、土地の移動等において不公平な部分が多々見受けられ、地籍調査の重要性を痛感させられており、一日も早い解決が必要と思われるので、香川地区の地籍調査事業に関する予算化の状況や実施計画などについて、お示し願いたい。</p>
7	伝統文化の保存・継承について	<p>「ひょうげ祭り」や農村歌舞伎「祇園座」の保存活動および後継者育成に対して、積極的な支援を要望する。</p> <p>文化的にも価値が高く、香川県の指定民俗文化財にもなっている農村民芸「ひょうげ祭り」や農村歌舞伎「祇園座」の保存・継承・後継者育成事業に対して、今後も高松市の貴重な文化財として、積極的な支援を要望する。</p> <p>また、現在、市のホームページや広報紙等へ「ひょうげ祭り」や農村歌舞伎「祇園座」の公演記事などを掲載していただいておりますが、高松市の代表的な文化財として、もっと広く全国にPRをするために、保存会独自でも県外の団体との交流を深めてPRをしておりますので、更なる文化芸術の交流や効果的な情報発信を図るための支援をお願いしたい。</p>
8	農業の振興について	<p>地域の資源を有効活用し、安定的な農業経営が確立できるように、農地確保のためにも各種の支援策を講じていただきたい。</p> <p>農業所得低迷の中、少子高齢化により農業離れが進行し、担い手農家の育成も思うように進まず、耕作放棄地が増加傾向にあります。現在、産地偽装や輸入食材による事故が発生し、食の安全・安心に関心を持つ人が増加していることから、農家の食材を学校給食に取り入れたり、地産地消のイベントを開催するなど、身近なことから農業の良さをアピールし、地域の資源を有効活用して、安定的な農業経営が確立できる各種の対策を講じていただきたい。</p>

建設計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見について

番号	項目	意見の内容
9	道路の整備について	<p>生活基盤となる市道整備（建設計画掲載の26路線）について、地元住民の同意を得ながら、順次、整備を推進されたい。</p> <p>①市道向坂宮下先線の早期整備 本路線は、香川町時代から産業の振興と地域の活性化を図るため、また、市営葬祭場「やすらぎ苑」の整備時において、葬祭場利用・地域住民の利便性を向上させることを目的に、香川町南部地域の東部を縦断するように計画された大変重要な路線であり、「まちづくり戦略計画」の重点取組事業として位置づけられて、平成20年度からの事業計画でも調査を実施することになっていますので、早期整備に向けた積極的な取組みを要望する。 また、この路線の整備にあたっては、いわゆる陳情道路扱いではなく、都市計画道路と同等の取り扱いをしていただきたい。</p> <p>②市道中坪寺井線の早期整備 本路線は、「まちづくり戦略計画」の重点取組事業としても位置づけられて、平成20年度からの事業計画で調査を実施するとなっている重要な路線であるので、早期整備に向けた積極的な取組みを要望する。</p> <p>③市道下川原北線の早期整備 本路線の整備については、県道網の補完にもつながる生活基幹道路として、対岸の市道城渡吉光線まで延長するため、今年度は、道路と香東川橋梁の予備設計に着手する予定であると示されているが、本路線の整備により、地域間交流が促進されることから、早期整備に向けた積極的な取組みを要望する。 また、本路線が整備されれば、現道の市道川東下東西線・市道山下横岡線・市道浅野東西線を經由し、南北に整備されている国道や県道に接続する東西の幹線道路として位置づけられるが、通学路にもなっている山下横岡線の一部に、何とか対面2車線を確保した状態の危険箇所があり、交通量の増加に伴い危険性も増加しているため、本路線の整備と平行して、市道山下横岡線の現地調査および拡幅整備を要望する。</p>